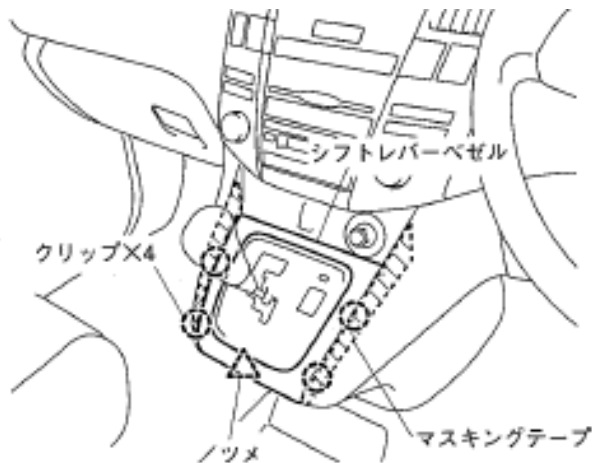


取付け

*モニターとデッキは分離しています。 取付けは デッキ背面になります。

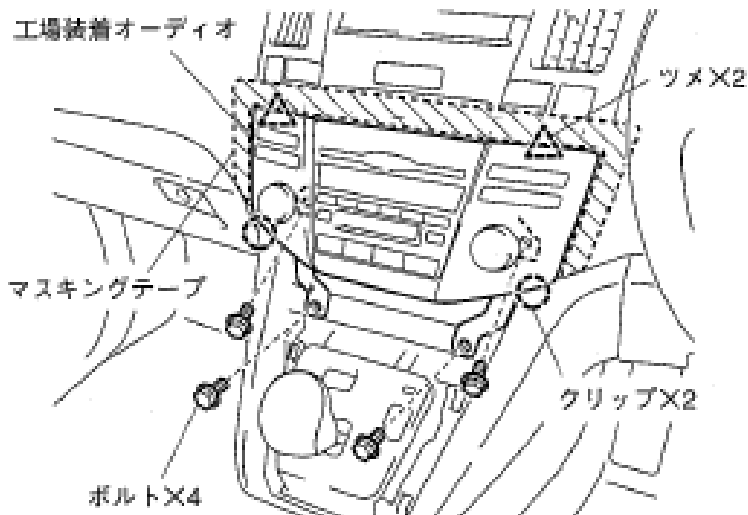
- 必要があれば ナビの“メニュー”→“ユーザーカスタマイズ”で、現在のナビ設定を 記憶させておきます。
- イグニッションOFFから 10分程度 経過してから、バッテリーのマイナス端子を外します。
- デッキを外します。

SL3B本体は、ファームウェア更新等で取外しが必要となる場合があります。グローブボックス内やシフト周りの脱着しやすい場所に設置して下さい。



周辺にマスキングテープを貼り付けます。シフトをNポジションにしておき シフトレバーベゼルを外します。手前から両手のツメで外すと楽です。

シガーライターパネルを外し、シガーライターコネクタも外します。



デッキ周辺にマスキングテープを貼り付けます。

ボルト (10mm) × 4 を斜め下から外し、デッキを取り外します。
(マルチディスプレイ側は外しません)

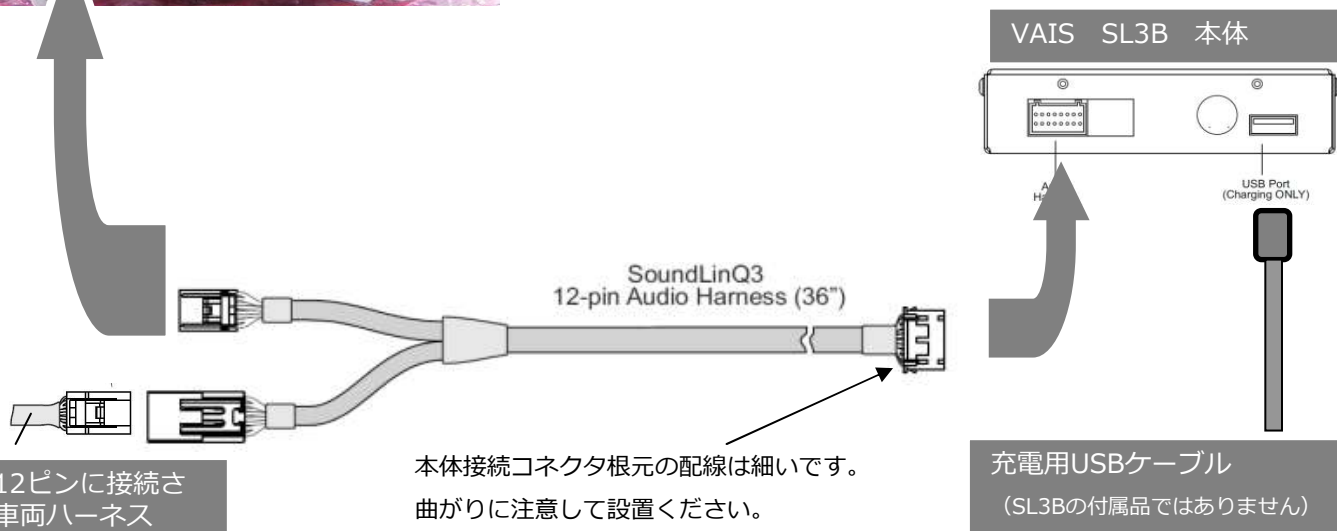
※ボルトが脱落しやすいので、マグネット付の工具がおすすめです。

デッキを水平に手前へ引き出します。

マルチディスプレイとツメが噛合っているので、上下方向に動かさず、水平に引っ張ります。

裏のコネクタを外します。

SL3B本体は、ファームウェア更新等で取外しが必要となる場合があります。グローブボックス内やシフト周りの脱着しやすい場所に設置して下さい。

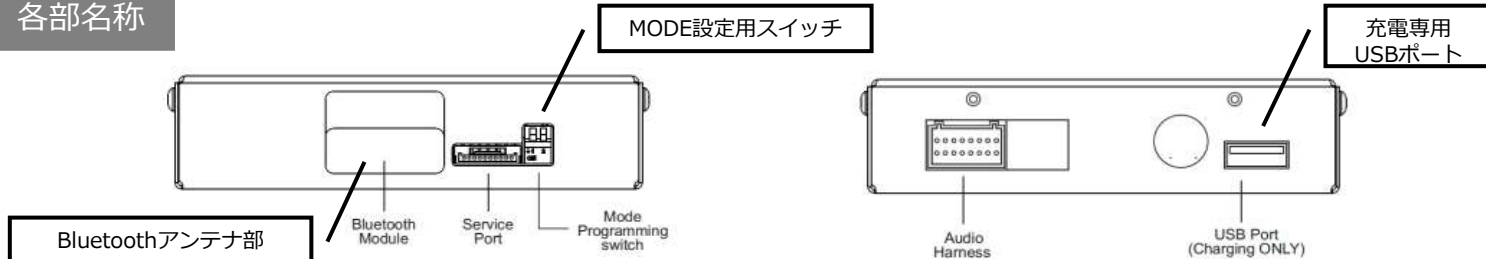


デッキ裏12ピンに接続されていた車両ハーネス

本体接続コネクタ根元の配線は細いです。曲がりに注意して設置ください。

デッキ裏の12ピンコネクタに接続されているハーネスを外し、SL3Bの配線を割り込ませるように接続します。コネクタのロックが確実に掛かる様、まっすぐに接続してください。

各部名称



SL3BとiPod/iPhoneなどのBluetooth機器との間は、金属で電波が遮られないようにします。

※デッキ裏の機器、配線への干渉に注意して、デッキを元通りに取付けてください。

※取付け完了後、パワーウィンドウ、バックガイドモニター、シートメモリー等の設定を確認してください。

モード確認

SL3Bを接続すると、“CD CHANGER MP3”モードが追加されます。

純正デッキのDISCボタン、ステアリングスイッチのMODEで“CD CHANGER MP3”モードを選択します。

MP3モードに切替わらない場合は、AccオフしSL3Bのハーネスを外して、1分程度置いてから再接続してみてください。

Bluetooth接続方法

車両をIGオンにし、SL3BとBluetooth機器をペアリングします。一度、ペアリングをすれば、その後は自動接続されます。別のBluetooth機器に替える場合は、元の機器とのペアリングを解除し、新しい機器とペアリングします。

iOSデバイスの場合 (下図はiPhone5s)のペアリング手順 (iOS8)



“設定”をタップ



“Bluetooth”をタップ



- ① スライドして“Bluetooth”をオン
デバイスにSL3B:***:**が表示されていない場合は、一旦オフにスライドし、再度オンすると再検出します。
- ② “SL3B:***:**”をタップして接続します。

Androidデバイスの場合 (下図はGalaxyNote SC-05D)のペアリング手順 (Android4.1.2)



“設定”をタップ



“Bluetooth”をオンし、タップ



“SL3B:***:**”をタップして接続します。



“メディアオーディオ”をタップして、チェックします。

デバイスにSL3B:***:**が表示されていない場合は、スキャンをタップします。

その他の機器や詳細につきましては、お使いになるBluetooth機器のマニュアルをご覧ください。

操作方法

基本的にMP3を焼いたCD-Rを再生する時の操作と同じです。
詳細は純正マニュアルのCD-R再生の章をご覧ください。

iOSデバイスの場合

純正デッキのDISCボタン、ステアリングスイッチのMODEで“CD CHANGER MP3”モードを選択します。

そのまま再生開始まで待ちます。(約30秒 check BT device 等の表示が出ます)

再生開始しない場合は、タッチパネルのSCANボタンをON→OFFするとBluetoothが再接続されます。

SCANボタンON→OFFしても Bluetoothが再接続しない場合は、SCANボタンを再操作してください。

それでも接続できない場合は、ペアリングが正常か Bluetooth機器側を確認してください。



6 disc CD-changer

Disc 1 - Playlist
Disc 2 - Artist
Disc 3 - Album
Disc 4 - Genre
Disc 5 - Audiobook
Disc 6 - Podcast

iOSデバイスのPlayList (最大999個) がFOLDER、PlayList 内の音楽がFileに対応します。

① : プレイリスト② : アーティスト③ : アルバム・・・での再生モードが選択できます。iTunesの内容が反映されます)

SL3Bマニュアル (英語) の P.13,P.14,P16も合せてご覧ください。

FOLDERやFILE名が 再生されている曲と違う場合は、一旦 別のFOLDER/FILEに切り替えてから、再生曲に戻します。

■iOS5.1+のインターネットラジオ/3rdパーティーアプリの使用方法

“CD CHANGER MP3”モード時に、iOSデバイス側で インターネットラジオ/3rdパーティーアプリを起動すると音声が車両スピーカーより出力されます。(再生開始をiOSデバイス側で操作するアプリもあり)

アーティスト名や曲名が純正マルチに表示されます。(アプリの仕様による) リスト表示は不可。

デッキやステアリングスイッチのTRACK+/-ボタンで選曲もできます。(アプリの仕様による)



通常再生モードに戻るには、マルチ画面の FOLDER+/-または マルチ左側の CH DISC+/- を押します。

※インターネットラジオ/3rdパーティーアプリの使用方法、動作については、サポート外とさせていただきます。

Androidデバイスの場合

純正デッキのDISCボタン、ステアリングスイッチのMODEで“CD CHANGER MP3”モードを選択します。

そのまま再生開始まで待ちます。(約30秒 check BT device 等の表示が出ます)

再生開始しない場合は、タッチパネルのSCANボタンをON→OFFするとBluetoothが再接続されます。

iOSデバイス時のような 再生モードの選択は出来ません。(①～⑥の選択は出来ません)

プレイリストやアルバムなどは、Androidデバイス側で直接選択します。

デッキやステアリングスイッチのTRACK+/-ボタンでの選曲は可能です。

SL3Bマニュアル (英語) の P.15も合せてご覧ください。

SCANボタンON→OFFしても Bluetoothが再接続しない場合は、SCANボタンを再操作してください。

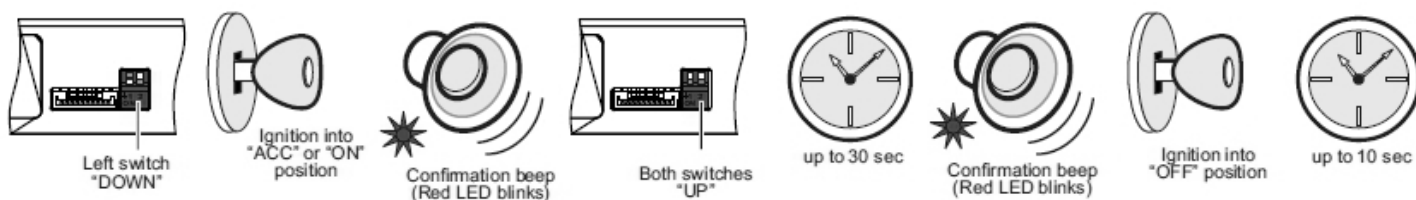
それでも接続できない場合は、ペアリングが正常か Bluetooth機器側を確認してください。

初期設定（参考）

※”初期設定済み”で出荷しています。別の車両に SL3B を載せ替える場合に必要となる作業です。

初期設定するとき以外は、本体のDIPスイッチは操作しないでください。

- 1：SL3B本体のDIPスイッチの左側SW1を下に、右側SW2を上 にします。
- 2：車両のプッシュスタートSWで Accオンします。（エンジンを始動する必要はありません）
- 3：車両のスピーカーから ビープ音（ピー ピッピッピッという感じの）がします。その後30秒くらい待ちます。
ビープ音がしない場合は AccオフしSL3B のハーネスを外して、1分程度置いてから再接続し 手順2からやり直してください。
- 4：DIPスイッチの左側SW1を上 にします。（SW1 SW2とも 上の状態）
- 5：車両スピーカーから ビープ音（ピー）がします。30秒くらい待ちます。
- 6：プッシュスタートSWで、車両オフの状態にします。
- 7：車両のプッシュスタートSWで Accオンまたはエンジン始動し、デッキの”DISC”ボタン または ステアリングSWの”MODE”ボタンを 押して、**CD CHANGER MP3** モードが表示されれば、設定完了です。
本説明書P.2のBluetoothのペアリング操作に進みます。



サポート 等

よくあるご質問につきましては、商品ページや ネットショップのTOPページのリンクをご覧ください。

電話・メールでのサポートをいたします。

休業日はこちらの <http://bluebanana99.shop-pro.jp/> カレンダーをご覧ください。

電話：0568-54-9050 メール：webmaster@bluebanana99.com

正常に動作しない場合、一度 Bluetooth機器の再起動をお試し下さい。

車両にSL3Bを接続したまま、本体のDIPスイッチが操作出来る状態で、お電話ください。

メールでのお問い合わせは

件名：SL3Bサポート依頼

- 1.ご購入年月
- 2.ご購入方法（ネットショップ/ヤフオク・・・）
- 3.SL3Bのシリアル番号（本体のラベル、保証書に貼付のラベルに記載）
- 4.装着車両情報（車名、年式、オーディオ種別（マクレビ/JBL等）
- 5.症状の発生時期、頻度など

を記載してください。

※メールアドレス間違いにより、こちらからの返信が出来ない場合があります。

休業日を除き、24H経過しても返信が無い場合は、アドレスを再度確認してメールを送信していただくか、お電話ください。